

# 2020年3月期 第2四半期決算説明会

(2019年4月1日～2019年9月30日)

 澁澤倉庫株式会社

2019年11月20日

## 目次

	ページ
I. 2020年3月期第2四半期の概要	
I-1. 連結経営成績	3
I-2. 個別経営成績	4
I-3. 事業セグメント別営業収益	5
I-4. 事業セグメント別営業利益	6
I-5. 連結経営成績（決算のポイント）	7
I-6. 連結財政状態	8
I-7. 連結貸借対照表	9
I-8. 連結キャッシュ・フローの状況	11
II. 2020年3月期の業績予想	
II-1. 連結業績予想	12
II-2. 事業セグメント別営業収益予想	13
II-3. 2020年3月期業績予想のポイント	14
II-4. 中期経営計画（Step Up 2019）の取組み	16
III. 新設拠点について	18
IV. 当期の設備投資の状況	19
V. 配当の状況	20

## I - 1. 連結経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	32,308	34,078	1,770	5.5%
営業利益	1,843	2,273	430	23.3%
営業外損益	134	173	38	—
経常利益	1,978	2,447	468	23.7%
特別損益	—	—	—	—
法人税等	639	762	123	—
非支配株主に帰属する 四半期純利益	28	30	2	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,311	1,654	343	26.2%

 澁澤倉庫株式会社

3

## I - 2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	28,181	29,894	1,713	6.1%
営業利益	1,739	2,129	389	22.4%
営業外損益	121	164	43	—
経常利益	1,861	2,294	432	23.2%
特別損益	—	—	—	—
法人税等	590	720	130	—
四半期純利益	1,271	1,574	302	23.8%

 澁澤倉庫株式会社

4

### I-3. 事業セグメント別営業収益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	29,416	31,185	1,768	6.0%
倉庫業務	7,131	7,413	281	4.0%
港湾運送業務	3,026	3,215	188	6.2%
陸上運送業務	15,943	17,252	1,309	8.2%
国際輸送業務	2,226	2,259	32	1.5%
その他の物流業務	1,089	1,044	▲44	▲4.1%
不動産事業	2,948	2,958	10	0.4%
計	32,364	34,143	1,778	5.5%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲56	▲65	▲8	—
連結営業収益	32,308	34,078	1,770	5.5%

❖ 澁澤倉庫株式会社

5

### I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	1,325	1,686	361	27.3%
不動産事業	1,523	1,523	0	0.0%
計	2,848	3,210	361	12.7%
調整額	▲1,004	▲936	▲68	—
連結営業利益	1,843	2,273	430	23.3%
営業利益率	5.7%	6.7%	1.0ポイント	—

❖ 澁澤倉庫株式会社

6

## I-5. 連結経営成績(決算のポイント)

(単位：百万円)

前年同期比	営業収益	増減割合	営業利益	増減割合
物流事業	+1,768	+6.0%	+361	+27.3%
不動産事業	+10	+0.4%	+0	+0.0%
全体	+1,770	+5.5%	+430	+23.3%

### ➤ 物流事業

- ①新規拠点開設や、日用品・飲料などの倉庫業務取扱い増加
- ②日用品や電気機器の輸出入荷捌など港湾運送業務の取扱い増加
- ③日用品や輸入貨物の陸上運送業務の取扱い増加
- ④取扱い貨物増加に伴う作業費や、倉庫賃借費用が増加したものの、増収に伴い営業利益は増益

### ➤ 不動産事業

- ①施設賃貸フル稼働、一部施設の賃料改定により増収
- ②修繕費や減価償却費の増加により営業利益は前期並み

## I-6. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
総資産	98,099	96,894	▲1,205
負債	54,780	52,267	▲2,513
純資産	43,319	44,627	1,307
(うち非支配株主持分)	(1,030)	(971)	(▲59)
自己資本比率	43.1%	45.1%	2.0ポイント
1株当たり純資産	2,781.29円	2,871.17円	89.88円

## I-7. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動資産	30,226	27,626	▲2,600
現金及び預金	11,875	8,805	▲3,070
受取手形及び取引先未収金	12,190	12,998	808
固定資産	67,808	69,209	1,401
有形固定資産	50,594	51,984	1,390
建物及び構築物	29,260	28,672	▲588
建設仮勘定	1,806	3,499	1,692
無形固定資産	2,027	1,847	▲180
投資その他の資産	15,186	15,377	191
投資有価証券	12,956	13,102	146
繰延資産	64	58	▲6
資産合計	98,099	96,894	▲1,205

## I-7. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動負債	22,902	22,171	▲730
支払手形及び営業未払金	5,130	4,836	▲294
短期借入金	12,408	11,822	▲585
固定負債	31,878	30,095	▲1,782
社債	10,000	10,000	—
長期借入金	13,897	12,152	▲1,744
負債合計	54,780	52,267	▲2,513
株主資本合計	39,173	40,493	1,320
利益剰余金	25,666	26,970	1,303
その他の包括利益累計額	3,115	3,161	45
その他有価証券評価差額金	3,634	3,741	106
非支配株主持分	1,030	971	▲59
純資産合計	43,319	44,627	1,307
負債純資産合計	98,099	96,894	▲1,205

## I-8. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
営業活動によるCF	2,006	2,328	321
(内、減価償却費)	(1,422)	(1,446)	(23)
投資活動によるCF	▲1,060	▲2,609	▲1,548
財務活動によるCF	▲2,370	▲2,757	▲389
現金及び現金同等物の 四半期末残高	10,386	10,782	395

## II-1. 2020年3月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
営業収益	64,604	34,078	32,921	67,000	2,395	3.7%
営業利益	3,738	2,273	1,726	4,000	261	7.0%
経常利益	3,996	2,447	1,652	4,100	103	2.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,272	1,654	845	2,500	227	10.0%

## Ⅱ-2. 事業セグメント別営業収益予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	58,847	31,185	29,914	61,100	2,252	3.8%
倉庫業務	14,036	7,413	7,186	14,600	563	4.0%
港湾運送業務	6,228	3,215	3,084	6,300	71	1.2%
陸上運送業務	31,741	17,252	16,247	33,500	1,758	5.5%
国際輸送業務	4,593	2,259	2,380	4,640	46	1.0%
その他の物流業務	2,247	1,044	1,015	2,060	▲187	▲8.3%
不動産事業	5,878	2,958	2,941	5,900	21	0.4%
計	64,725	34,143	32,856	67,000	2,274	3.5%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲121	▲65	—	—	—	—
連結営業収益	64,604	34,078	32,921	67,000	2,395	3.7%

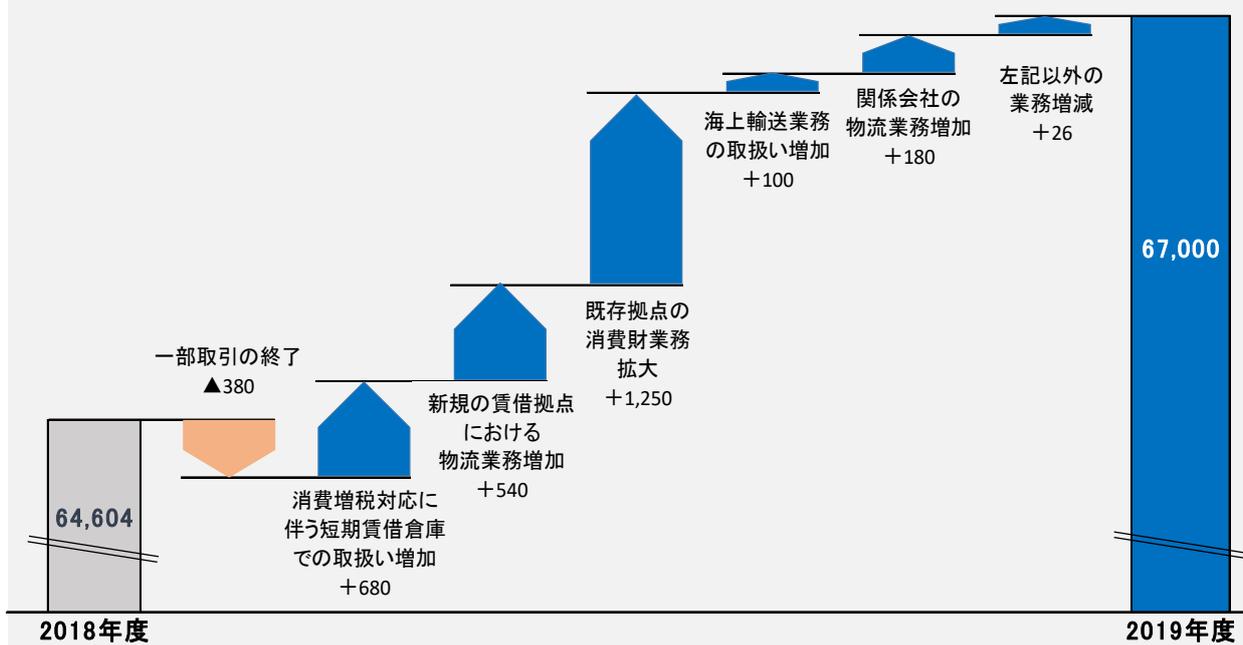
❖ 澁澤倉庫株式会社

13

## Ⅱ-3. 2020年3月期 業績予想のポイント①

＜営業収益 2019年度の取組み効果＞

(単位：百万円)



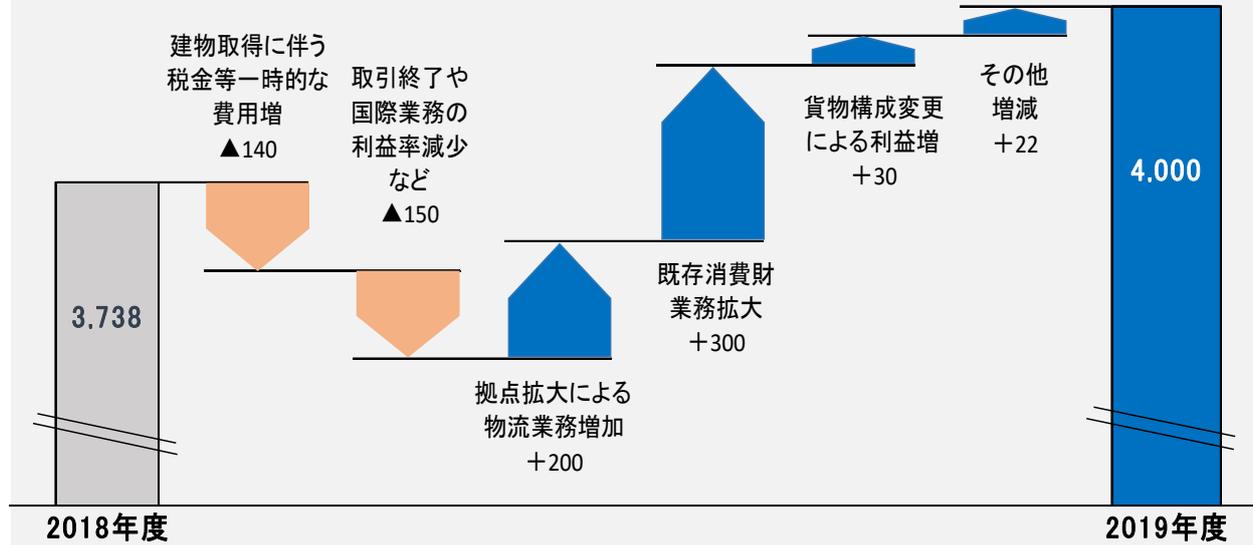
❖ 澁澤倉庫株式会社

14

## Ⅱ-3. 2020年3月期 業績予想のポイント②

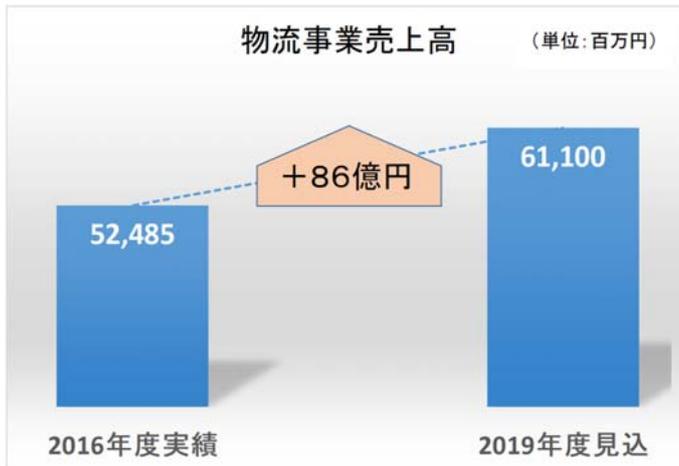
### ＜営業利益 2019年度の取組み効果＞

(単位：百万円)



## Ⅱ-4. 中期経営計画 (Step Up 2019) の取組み①

### 物流事業売上高 (単位：百万円)



#### 国際物流事業の基盤強化

- 国際一貫輸送の取扱い増加
- ベトナムでのフォワーディング貨物の取扱い増加
- 国際物流事業拡大 **+ 10 億円**

#### 消費財物流の拡充

- 新規拠点の増加  
営業倉庫面積は2016年度比で73千㎡、21%増加 **+ 20 億円**
- 既存拠点業務拡大  
既存拠点での倉庫業務、陸上運送業務など各業務の消費財取扱い増加 **+ 42 億円**

#### 高付加価値業務の拡大等

- 恵比須町再開発施設のフル稼働
- 多品種少量の輸入雑貨の取扱い拡大
- 検品、詰替え等の流通加工業務の拡大 **+ 14 億円**

## II-4. 中期経営計画 (Step Up 2019) の取組み②

営業収益 予想	物流事業	611億円
	不動産事業	59億円
利益 予想	営業利益	40億円
	経常利益	41億円
中期 経営計画	(目標値) 営業収益	670億円
	営業利益・経常利益	40億円

中期経営計画 業績目標値達成の見込み

❖ 澁澤倉庫株式会社

17

## III. 新設拠点について

### 三芳倉庫



#### <施設概要>

所在地 : 埼玉県入間郡三芳町  
建物構造 : 鉄骨造 地上2階建  
延床面積 : 10,320㎡ (うち物流倉庫 9,770㎡)  
開設時期 : 2019年11月  
取扱貨物 : 飲料

❖ 澁澤倉庫株式会社

18

## IV. 当期の設備投資の状況（資金ベース）

（単位：百万円）

	当第2四半期 実績	当期見込
横浜／恵比須町再開発計画（第二期） （総額4,900百万円の内）	1,750	3,500
物流設備改修工事他	256	430
オフィスビル関係改修工事他	301	610
荷役設備機器等購入他	17	60
物流システム開発・改修等	104	400
連結子会社 車両購入等	180	300
合 計	2,608	5,300

## V. 配当の状況

（単位：円）

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 （連結）
2019年3月期	実績	23.00	23.00	46.00	30.8%
2020年3月期	決定	25.00	/	/	/
	予定	/	25.00	50.00	30.4%

### ➤ 株主還元方針

- ◆ 業績および将来の見通しに配慮しながら安定的に実施する
- ◆ 配当性向については、特殊要因を除く親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安として、利益還元を努める

## (追加資料) 決算説明会Q&A

2019年11月20日の決算説明会における質疑応答の内容は以下の通りです。

**質問 1 : 今期、物流システム開発・改修等で4億円の設備投資を見込んでいるが、どのような内容の投資か。**

回答 1 : 当社では、2014年より基幹業務システムを再開発し、順次導入を進めております。今期は導入最終年度となっており、このシステムを各営業所で最大限活用できるよう、業務により適応させるための改修が今期の主なシステム関連投資となっております。

**質問 2 : 来期の物流システム開発・改修では、大きな費用を要するものはない見込みか。**

回答 2 : 大きな投資の予定はありませんが、全社的プロジェクトとして、新しいシステムの利用などにより業務を効果的に行うことを検討しています。この検討結果によっては数億円程度の投資が行われる可能性があります。

## (追加資料) 決算説明会Q&A

**質問 3 : 輸出入海上貨物では、どのようなものが好調か。**

回答 3 : 化学品、家電品や、消費増税に伴う消費財の原材料などが増加しております。

**質問 4 : 消費増税後は消費者の需要減も考えられるが、通期業績予想において消費財の取扱い増を見込んでいるのはどのような理由か。**

回答 4 : 一定の消費増税反動はあると思いますが、上期の荷動き状況から大きな取扱い減はないものと考えております。また、消費財を対象とした物流拠点を新設するなど、消費増税と無関係な取扱い増も多く通期で取扱いは伸びると判断しております。

## (追加資料) 決算説明会Q&A

**質問5：中国ではどのような取組みをしているか。**

回答5：中国では、上海本社のほか、武漢、広州、深センに拠点を設けています。元々はフォワーディング業務を主体としていましたが、現在は消費財や原材料、自動車部品などの倉庫業務、越境輸送を含む陸上運送業務の取扱いを伸ばしています。

**質問6：ベトナムの事業状況はどうか。**

回答6：ベトナムでは自動車部品のフォワーディング業務を行っています。当業務は近年拡大しており、堅調に推移しています。

**質問7：フィリピンの現地法人設立の進捗状況はどうか。**

回答7：今年度（2020年3月まで）中の現地法人設立を目指し、作業を進めております。

## (追加資料) 決算説明会Q&A

**質問8：米中貿易摩擦の影響はあるか。**

回答8：中国の一部倉庫において取扱いが若干減少、香港の荷動きがやや鈍化するなどの現象はありますが、現在のところ大きな影響は出ておりません。

以上

本日は当社の決算説明会にご出席賜り  
ありがとうございました。

今後とも投資家様との対話を深め、  
企業価値の向上につとめてまいりますので、  
よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。

IRに関するお問合せ先： 担当： 総合企画部 佐川 博章  
電話： (03) 5646-7263  
E-Mail： sagawa-hiroaki@shibusawa.co.jp

# 2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

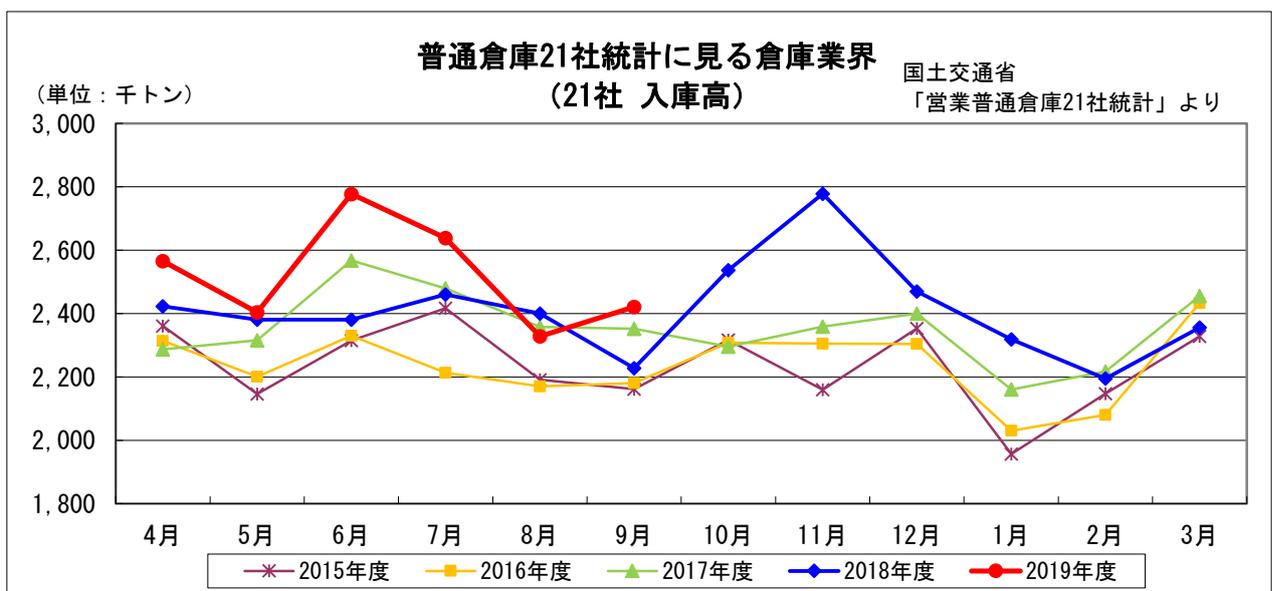
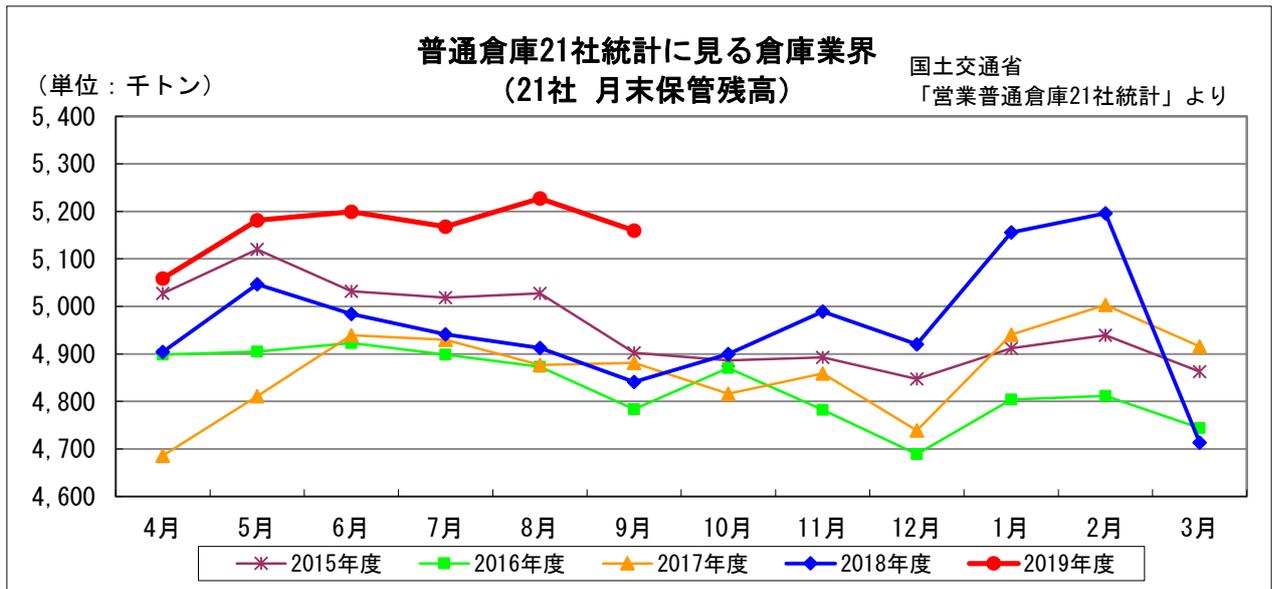
## （業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

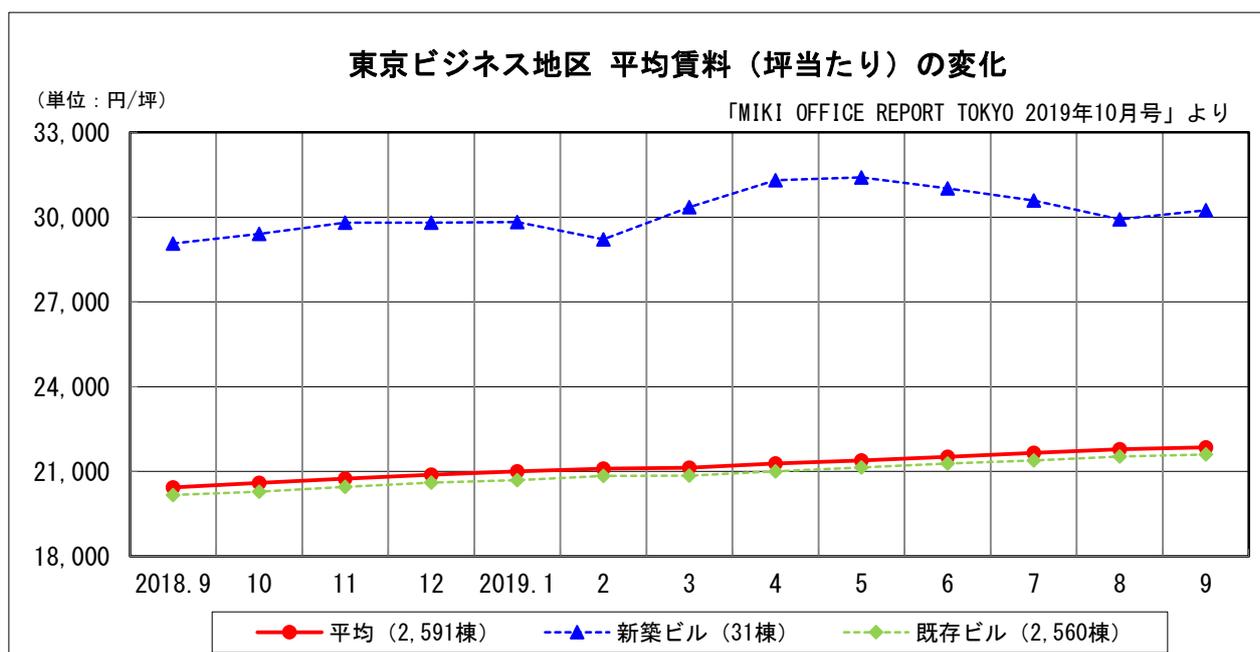
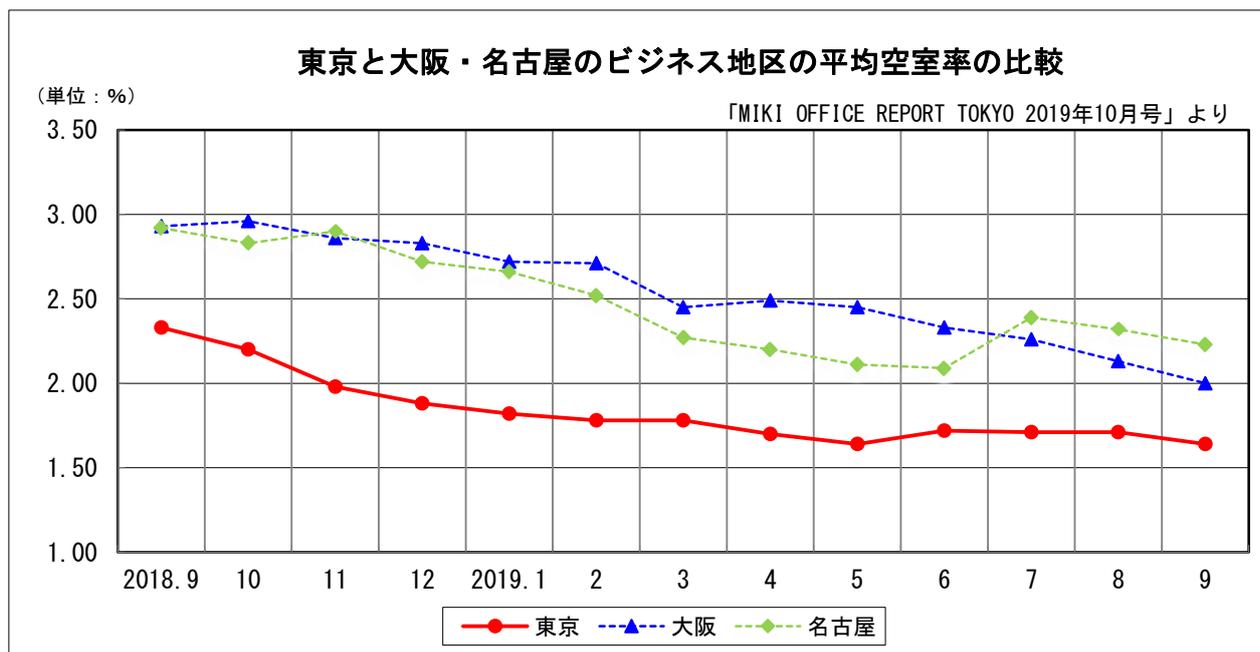
## （当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 営業収益構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

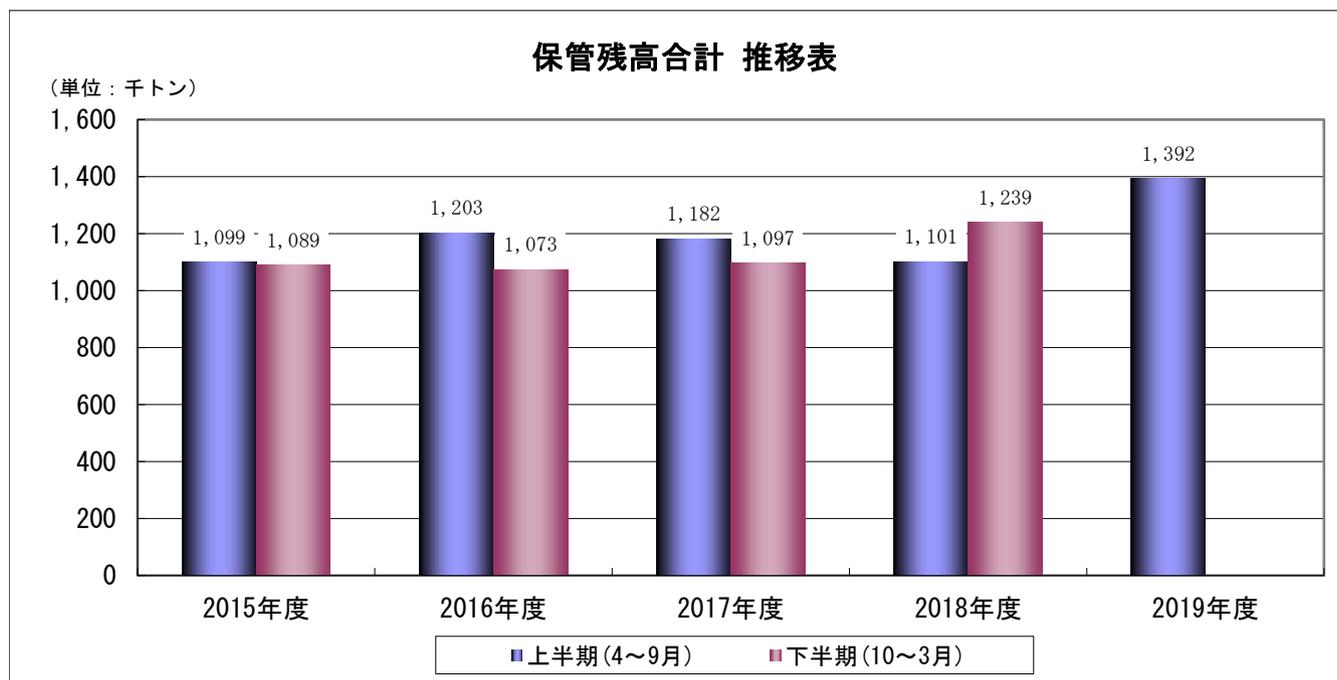
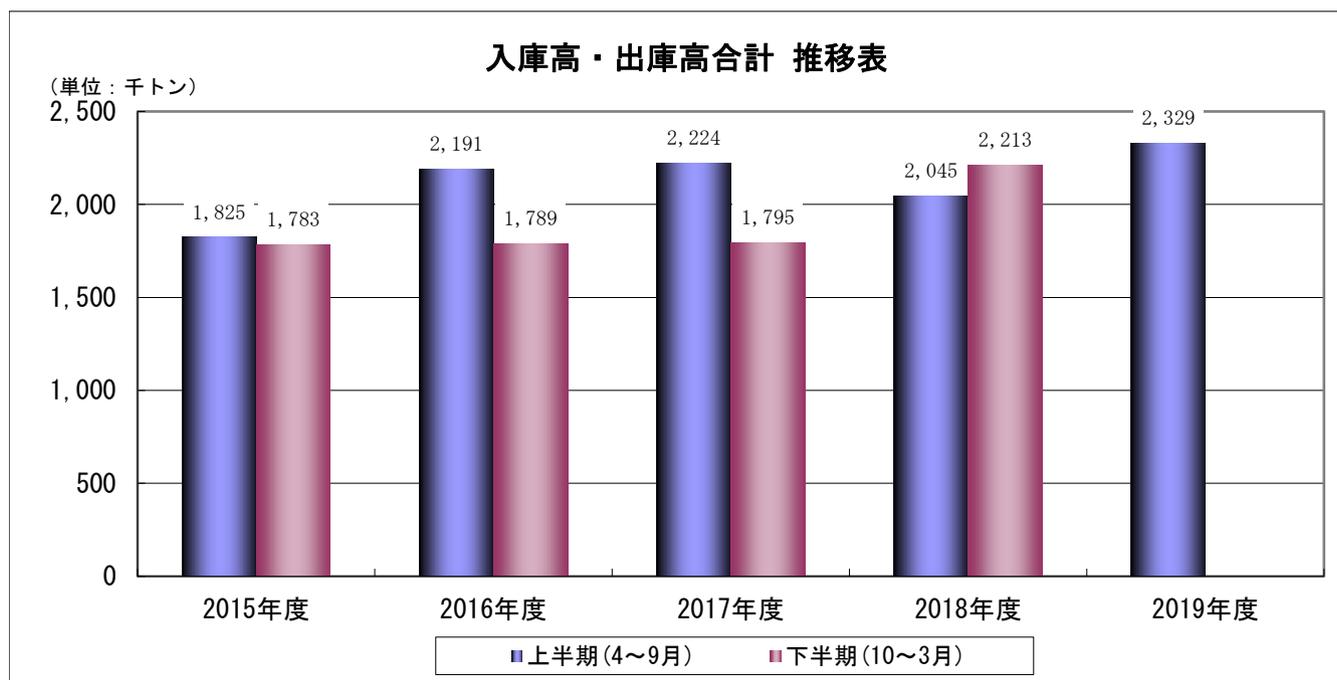
2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



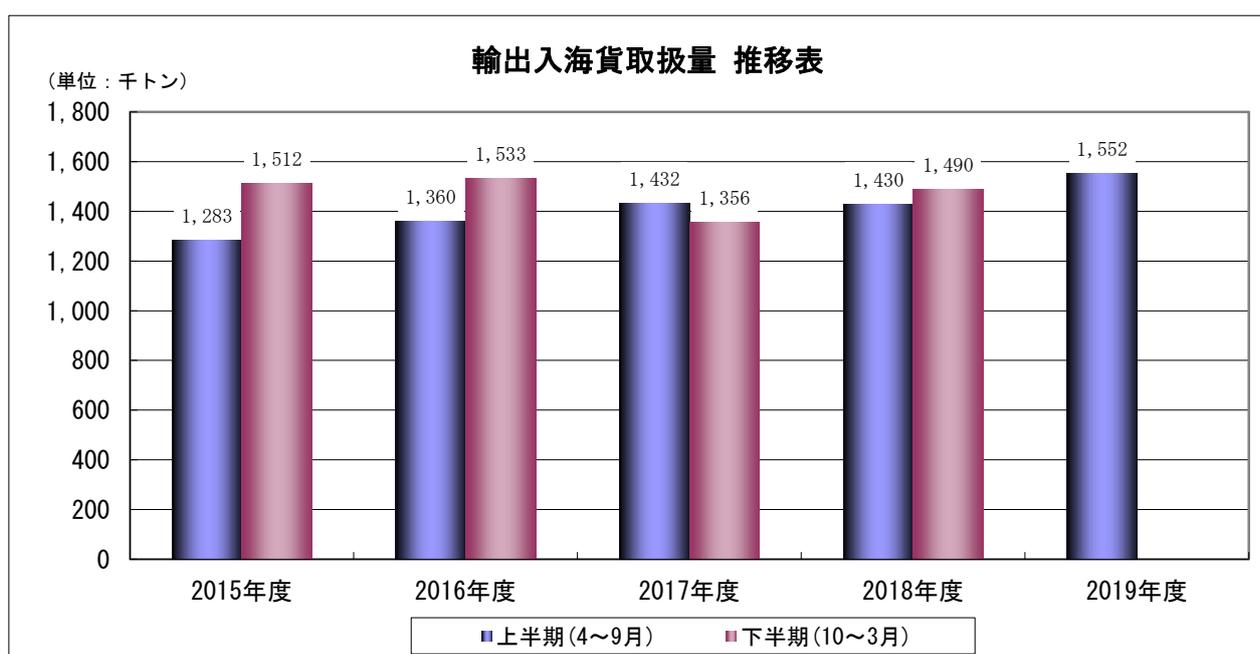
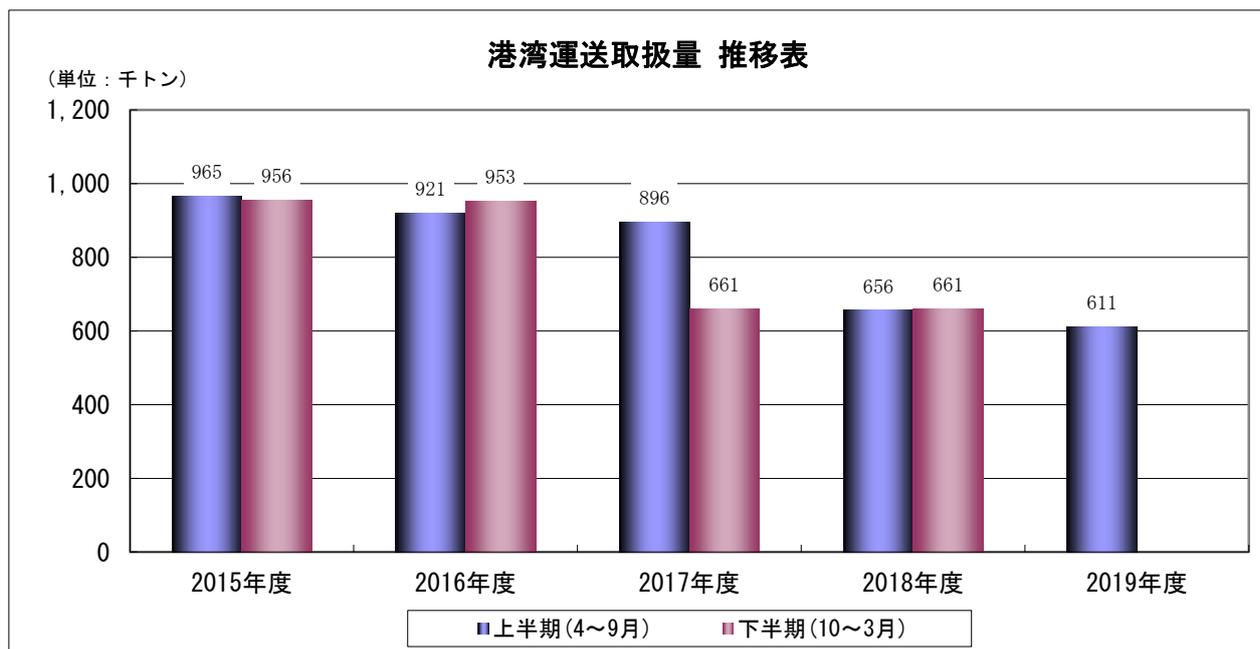
## 2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



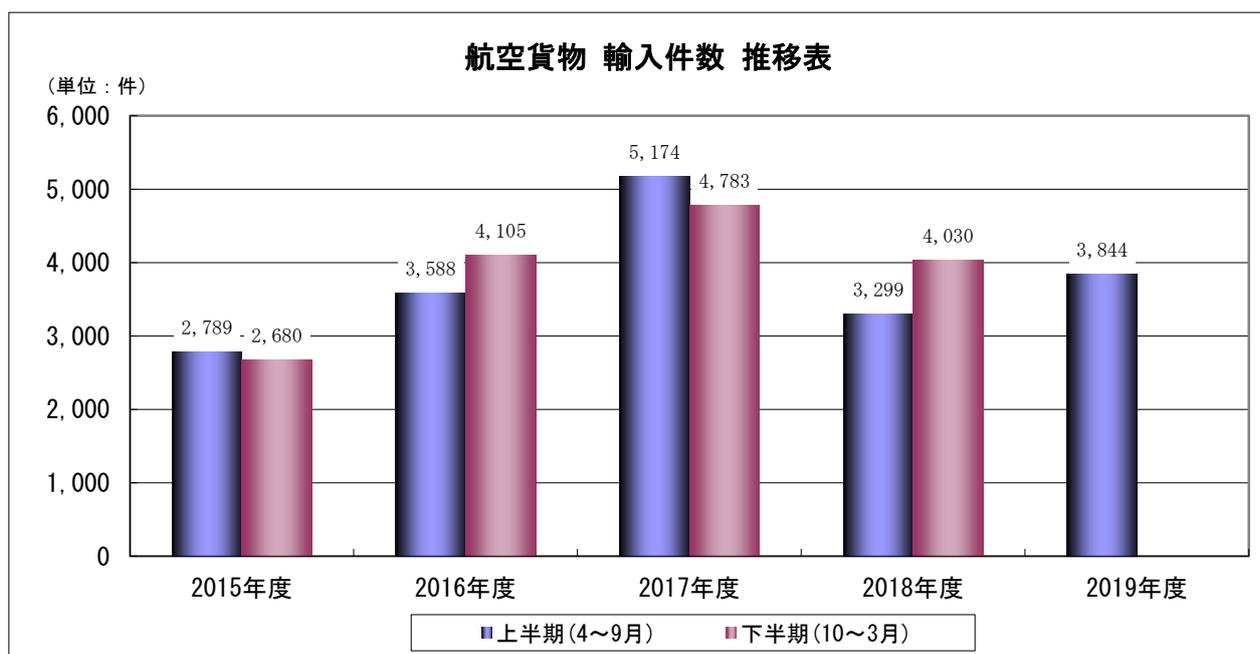
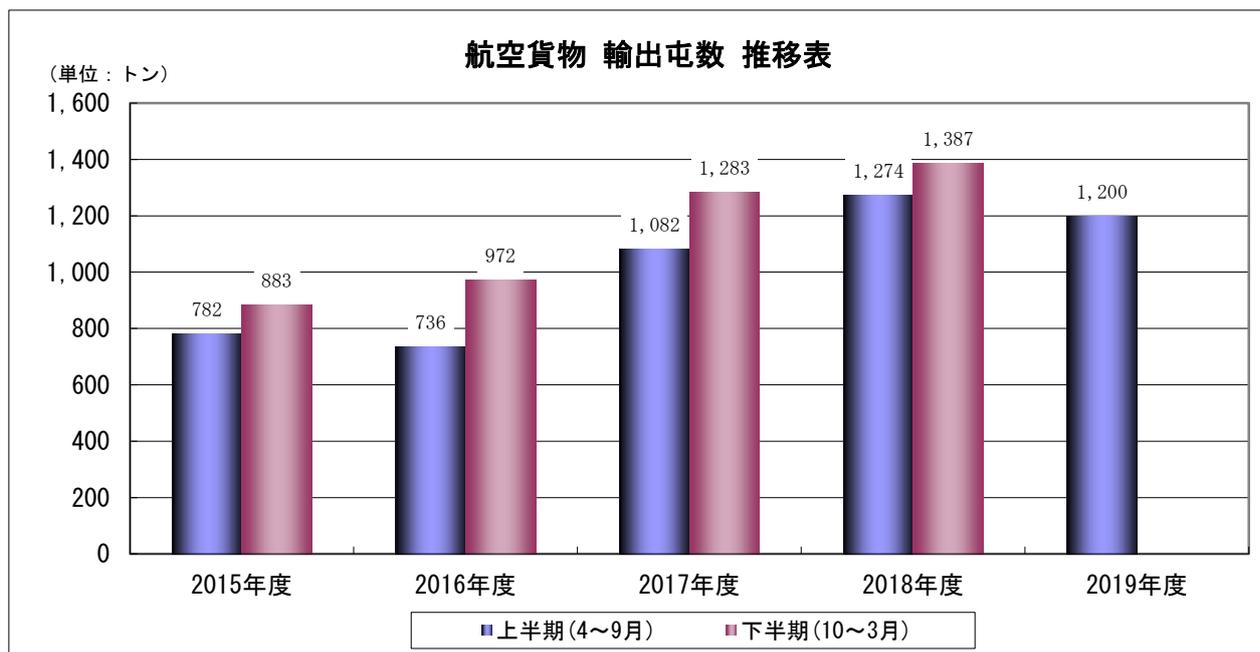
2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



## 2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

### 【事業セグメント別 営業収益推移表】

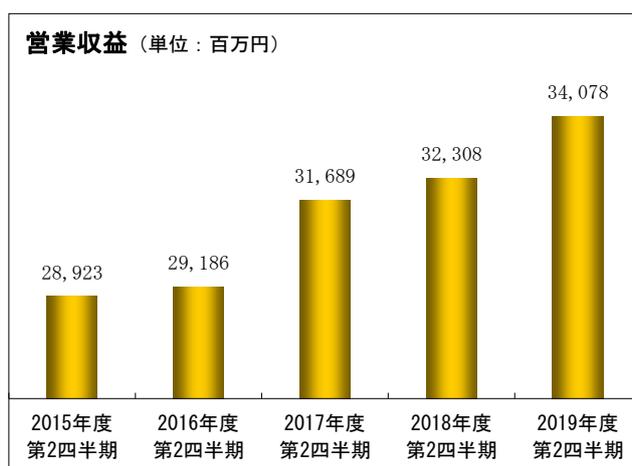
#### 物流事業



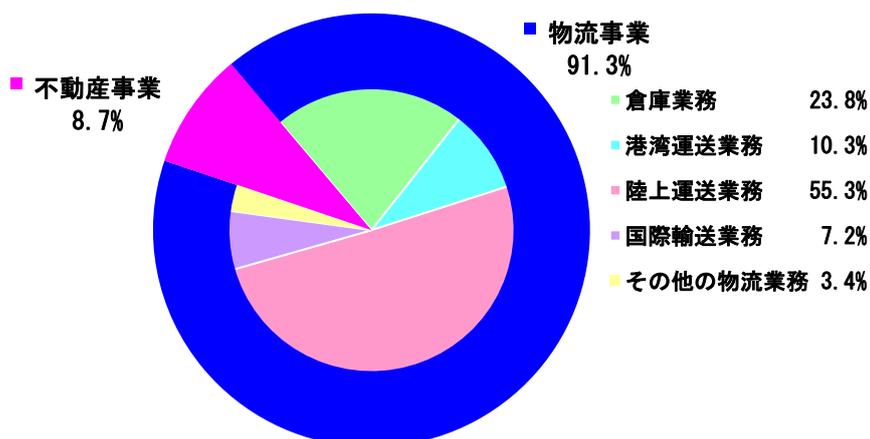
#### 不動産事業



#### 合計



### 【事業セグメント別 営業収益構成比】



2020年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

倉庫業務



港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務



その他の物流業務

